

科 目 名		学年	単 位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
国語 I (漢文) : Japanese I		1EC	1	50分×30回	履修	講義・通年	—
教 員 名	薄井信治 : USUI Shinji						
授 業 概 要	検定教科書を用いて、漢文を読む。1年生の国語では「読む」と「聞く」を重視しているので、訓読漢文を音読することで、「聞く」力と「読む」力の補強をする。						
到 達 目 標				評 価 方 法			
(1) 漢語を理解することで、現代日本語の語彙を増やす。 (2) 返り点のみの訓読漢文を読むことで、日本語の基本的構造を理解する。				①試験(中間・期末)(60%)、②口頭試問(15%)、③小テスト・レポート(20%)、④復習カードの提出(5%)を総合的に評価する。			
学 習 ・ 教 育 目 標		G①		JABEE基準1(1)		—	
授 業 計 画	回 項 目	内 容		回 項 目	内 容		
	第1	ガイダンス	授業の進め方、ノートの取り方、漢文を国語の授業で行う意義を理解する。	第16	唐代の文章①	「雑説」を読む。	
	第2	漢文入門①	現代語を古語にする方法を理解する。	第17	唐代の文章②	"	
	第3	漢文入門②	"	第18	唐代の文章③	"	
	第4	漢文入門③	熟語を訓読する方法を理解する。	第19	史話①	「鶏鳴狗盗」を読む。	
	第5	漢文入門④	"	第20	史話②	"	
	第6	故事①	「矛盾」を読んで訓読漢文に慣れる。	第21	史話③	"	
	第7	故事②	"	第22	史話④	"	
	第8	唐詩①	漢詩および唐詩についての概略を理解する。	第23	思想①	「論語」を読む。	
	第9	唐詩②	「登鶴鶴樓」を読む。	第24	思想②	"	
	第10	唐詩③	「絶句」を読む。	第25	思想③	"	
	第11	唐詩④	「江雪」を読む。	第26	思想④	"	
	第12	唐詩④	「涼州詞」を読む。	第27	思想⑤	「孟子」を読む。	
	第13	唐詩⑤	「黄鶴樓送孟浩然之広陵」を読む。	第28	思想⑥	"	
	第14	唐詩⑥	「送友人」を読む。	第29	思想⑦	"	
第15	唐詩⑦	唐詩の鑑賞文を書く。	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。 授業評価アンケートを行う。		
自 学 自 習 の 内 容	授業を復習し、カードに記入して提出する。						
関 連 科 目							
教 科 書	『精選国語総合』東京書籍						
参 考 書	『カラー版新国語便覧』第一学習社						
授 業 評 価 ・ 理 解 度	最終回に授業評価アンケートを行う						
副 担 当 教 員							
備 考							